

# 京都市会だより

第29号

平成16年(2004年)

5月15日発行

発行/京都市会

編集/市会事務局

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る

TEL.075(222)3697

FAX.075(222)3713

京都市会ホームページ

<http://www.city.kyoto.jp/shikai/>



室ヶ池

## 総額1兆6千579億円の 平成16年度当初予算を可決

2月定例会は2月27日から3月29日までの32日間開かれ、市長提出議案120件、議員提出議案8件を審議しました。

市長提出議案のうち、平成16年度一般会計予算など予算案20件とその関連議案18件については、二つの予算特別委員会を設置して付託・審査のうえ、原案のとおり可決しました。15年度一般会計補正予算など議案13件についても、同じく予算特別委員会、また建築物等のバリアフリーの促進に関する条例の制定など議案54件については、それぞれ担当の常任委員会で審査のうえ、すべて原案のとおり可決しました。更に、副市長高木壽一氏、毛利信二氏や収入役星川茂一氏の選任など議案15件についても、原案のとおり可決しました。議員提出議案については、市会議員の報酬の特例に関する条例の一部改正など6件の議案を、原案のとおり可決しました。

今回審議した主な議案の概要は次のとおりです。

(結果は4面参照)

**平成16年度一般会計予算など20会計予算**  
一般会計の16年度当初予算の規模は6千552億2千7百万円となり、前年度当初予算に比べ1.3%増となりました。また、公営企業会計などを合わせた合計では、1兆6千579億4千百万円となり、前年度当初予算に比べ0.1%減となりました。予算の概要は下表のとおりです。

**平成15年度一般会計補正予算など11会計補正予算**  
消防ヘリコプター整備や市営住宅整備のほか、退職手当自動車運送事業の経営健全化支援に要する経費等を、地方交付税、国・府支出金、市債等を財源として補正するものです。補正総額は、39億1千6百万円です。

**建築物等のバリアフリーの促進に関する条例の制定**  
高齢者、身体に障害のある人などの社会参加の促進に寄与する良好な都市環境の形成を図るため、建築物のバリアフリーの促進等に関し、必要な事項を定めるものです。

**バリアフリー 高齢者や身体に障害のある人などの利用に配慮し、建築物等の利用上の支障が除去されている状態**

**市会議員の報酬の特例に関する条例の一部改正**  
現下の厳しい財政状況を踏まえて、議員報酬の5%削減を16年度も引き続き実施することとしました。これは13年度から4年連続の取組となります。

平成16年度当初予算額(会計別)

会計別	16年度当初予算額	15年度当初予算額	対前年度比較	
			金額	率(%)
一般会計	6,552億2,700万円	6,467億7,000万円	84億5,700万円	1.3
特別会計	7,123億8,200万円	7,249億8,600万円	126億400万円	1.7
小計	1兆3,676億900万円	1兆3,717億5,600万円	41億4,700万円	0.3
公営企業会計	2,903億3,200万円	2,881億8,200万円	21億5,000万円	0.7
病院事業	159億4,500万円	157億8,300万円	1億6,200万円	1.0
水道事業	547億2,600万円	561億7,700万円	14億5,100万円	2.6
公共下水道事業	1,093億3,600万円	1,117億6,400万円	24億2,800万円	2.2
自動車運送事業	262億9,300万円	260億5,800万円	2億3,500万円	0.9
高速鉄道事業	840億3,200万円	784億円	56億3,200万円	7.2
合計	1兆6,579億4,100万円	1兆6,599億3,800万円	19億9,700万円	0.1

定例会の経過

開催日時	開催形態	審議内容
2月27日	本会議	会期の決定、市長の提案説明、予算特別委員会の設置など
2月27日 3月1日 3月3日	予算特別委員会	正副委員長の互選、一般会計などの補正予算等の審査など
3月4日 3月5日	本会議	代表質疑や議案の議決など
3月5日 ~18日 27日	予算特別委員会	一般会計などの予算の審査など
3月19日 ~23日 27日	常任委員会	付託された議案や請願の審査など
3月29日	本会議	議案の議決など